



# 市議会入云だより



**Vol.58**  
**令和元年**  
 2019年12月1日

題字を書いた生徒  
 与勝第二中学校  
 うるま → 徳永 さくら  
 市議会 → 新川 勇気  
 だより → 佐々木 真央

## 市議会のこと、もっと知りたい

**contents** 市議会早分かり

定例会の経過 ..... p2

**議案に対する賛否一覧** ..... p2

常任委員会の審査概要 ..... p3

一般質問 ..... p4-18

**意見書及び決議** ..... p19

所管事務調査、編集後記 ..... p20



うるま市議会の詳しい情報は、こちら  
 🏠 ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>





## 令和元年9月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

### 企画総務委員会

当委員会では、認定1件、議案7件、請願1件を審査した。

主な内容として、「うるま市附属機関設置条例の一部を改正する条例」について、「うるま市PFI事業者選定等委員会は、事業者を選定したら終わりではなく、事業者を選定した責任があり、検証までしなければならぬのではないか」との質疑があり、当局より「選定委員会の役割については、提案書の審査評価及び事業者の選定等を行い、その後の市議会で決定されるまでを想定している。検証については、別途アドバイザー契約を結んでモニタリング等を行う」との答弁があった。

また、「夫婦別姓制度について法制化を求める意見書を国に提出することを要望する請願書」について、委員より「請願者だけの問題ではなく、今の日本の制度では必ずどちらか一つの姓にしないといけない。選べる余地を残さないといいないと思う」との意見や「社会情勢を含めて、選択的夫婦別姓制度を今後、国として早めに進めていかなければいけないと感じている」との意見があった。

審査の結果、認定案件は認定し、議案は全て原案可決、請願は採択となった。

### 建設委員会

当委員会では、認定4件、議案7件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として「令和元年度うるま市水道事業会計補正予算(第1号)」について委員から、「債務負担行為に関する調査 水道台帳整備業務委託の内容について」質疑があり、「パソコン上にて、地図や航空写真などの管路情報を整備・管理するためのマッピングシステム業務委託に係る、債務負担行為の限度額変更となります」との答弁があった。

次に「令和元年度うるま市一般会計補正予算(第2号)」について委員から、「与那城61号線道路整備事業 公有財産購入費及び物件移転等補償金の減額補正について」質疑があり、「宮城小学校跡地整備に伴い、道路擁壁等の追加工事を先行して行う必要がある、公有財産購入費及び物件移転等補償金を工事請負費へ予算組み替えを行った」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。継続してきた陳情は継続審査となった。

### 教育福祉委員会

当委員会では、認定2件、議案4件、新規陳情6件、継続してきた陳情1件(2件のうち、1件は取り下げ)を審査した。

主な審査内容として「認定第1号平成30年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定」について、委員から「歳入13款、分担金及び負担金のうち、法人保育所徴収金(滞納繰越分)、303万4,850円の件数と徴収方法について」質疑があり、当局から「滞納繰越分の収入未済件数としては、約470件で、その内現年度分は約100件である。また、徴収方法については、次年度の入所申し込みの際に、窓口において納付相談を行っており、児童手当から保育料に充てるなど対応している」との答弁があった。

また、委員から「前年度に回収できなかった滞納繰越分について」質疑があり、当局から「平成30年度に回収できなかった分は、約100件。金額は、約500万円である」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。陳情は新規陳情1件を採択、3件を趣旨採択とし、継続してきた陳情1件は継続審査となった。

### 市民経済委員会

当委員会では、認定3件、議案5件、新規請願1件、新規陳情2件、継続してきた陳情3件を審査した。

主な審査内容として「R1浜漁港浮桟橋整備工事請負契約」について、委員から「浮桟橋の整備概要について」質疑があり、「当該浮桟橋は、延長約110メートルの主桟橋を設置し、そこに物揚げ場から連絡する橋を4カ所設置する。さらに、主桟橋に漁船を実際につなぐ際の補助桟橋を6カ所設置し、全部で31隻が停泊できるよう整備を行う」との答弁があった。

また委員から「工事費に係る予算の補助割合について」質疑があり、「工事費の85%は補助を予定している。割合は国が75%、県が10%、市が15%となっている」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は全て認定し、議案は全て原案可決した。また、新規請願1件は継続審査、新規陳情2件は採択となり、継続してきた陳情3件は継続審査となった。



新政・公明  
なかもと  
仲本 辰雄  
たちお



詳しくはQRコードよりご覧ください

## 学校給食費の公会計化について

**質** 文部科学省の、公会計等の推進の通知の中にガイドラインが示されているため、公会計制度導入の検討をされていると思っ  
て、いかがか。

**答** 盛小根指導部長 検討していきたい。

**質** ガイドラインの進め方に沿って実行して  
いくべきだと思うが、見解を伺う。

**答** 盛小根指導部長 関係部局との連携体  
制を構築することが必要になってくる。

## うるま市指定文化財の保存と活用

**質** 市指定文化財の史跡、平敷屋タキノー  
ため池、クムイも含まれているか。

**答** 赤嶺教育部長 指定範囲はクムイ（た  
め池）も含まれている。

**質** 現在のクムイの状況から、当時のこと  
が想像つくか所見を伺う。

**答** 赤嶺教育部長 大部分が改修・縮小さ  
れ、以前の状況とは異なっている。

**質** クムイ絵図入り説明板を平敷屋自治会  
から設置要請文書を提出したら、設置がで  
きないか見解を伺う。

**答** 赤嶺教育部長 教育委員会として検討  
に値するものと考えている。

## 地方分権時代における政策財

**質** 総務部総務課に政策法務係を創設、企  
業

画部財政課に政策マネジメント係を創設、健全な財政運営を目指す条例の制定、シンクタンクの機能を有した研究機関をベテラン職員で、政策にも明るい再任用職員を中心に構成して、設置すべきだと思っ  
が、見解を伺う。

**答** 上間副市長 条例は先進自治体の取り  
組み状況を、調査・研究していきたい。

**質** 政策財務・法務に係る新たな部署の創設  
や人材の配置は、次年度以降、検討が予  
定されている組織再編の課題として、議  
論をしていきたいと考えている。

## うるま市まち創生総合戦略の検証

**質** 地方創生の本質とは、産業と雇用の側  
面  
でいうと、基盤産業に磨きをかけ、育  
て  
ていくかであるが、本市の基盤産業とは  
どの業種か。

**答** 佐久川経済部長 うるま市産業振興計  
画で、農水産業、製造業、サービス業を  
本市の主要産業、基幹産業として位置づ  
けている。

**質** 我がまちの基盤産業はどの業種かと特定  
するには、総務省統計局が作成した従業  
者数のデータを使えばできる。このよう  
な分析をして、次の総合戦略の産業政策  
に生かしていく必要があると思っ  
が。

**答** 仲本企画部長 経済センサス、従業員数  
の業種別の全国従業員割合を用いた分析  
等についても、検討していきたい。

## General question

### 虐待を未然に防ぐための体制の強化について

**質** 虐待を未然に防ぐためには、専門的な見識からの調査、事情聴取、分析、判断が行える体制。行政、児童相談所、警察が綿密な連携のもと即座に対応できる体制がとられていくかによって大きく左右されると言われている。また、虐待通報、相談がかなり増加している現状でマンパワーの確保は十分できているか。

**答** 金城こども部長 本年度から家庭相談係に社会福祉士1人増員し、2人の社会福祉士を要保護児童対策協議会の調整機関担当及び地区相談員として配置している。年々虐待対応、支援の強化が求められていることから次年度に向け家庭相談係の組織の見直しを検討している。

**質** 当間福祉部長 市障がい者等虐待防止センターの体制は、正職員3人、嘱託職員4人の合計7人で保健師、社会福祉士、精神保健福祉士を配置している。年々虐待相談件数が増加している現状にあり、包括支援センターとの虐待対応会議、後方支援、被虐待者の成年後見制度利用開始などへの支援もあることから、マンパワーの確保は今後の課題と考える。

**質** あやはし館の指定管理者の管理業務・事業運営に関すること。指定管理者と入居企業との関係性について

**質** あやはし館の現状は問題を抱え、設置の目的を達成できる状況ではないと考える。この際、市指定管理者、入居企業の三者が問題解決に向け、しっかりと話し合いを進めるべきだと考えるが。

**答** 佐久川経済部長 去る9月12日に、調整会議を行い、入居企業から定期的に調整会議を開催し、意思疎通を図りたい旨の要望があった。市も引き続き指定管理者及び入居企業と協力し、問題解決に向けて取り組んでいきたい。

**質** 勝連総合グラウンド 日差しよけ屋根 修復に

**質** 日差しよけ屋根の修復については、平成30年12月定例会で一般質問をしている。当時の部長は「次年度予算でできるだけ早い時期に対応したい」との答弁をしている。全面撤去から約1年経過したが、いまだに修復されていない。議員の一般質問に対する当局の答弁は、市民への公約と考えるが、なぜ修復できないのか。

**答** 佐久川経済部長 市の体育施設の修繕は年間多くの修繕を行っている。優先すべき修繕を行ったことから、当初予算内では、執行できない状況があった。本議会に上程している補正予算(第2号)の可決後、速やかに修繕を行いたい。

※その他「子育て支援の充実・強化」について質問しました。



いぶきの会  
ひがしはま  
東浜 光雄  
みつお



詳しくはQRコードよりご覧ください



市街地に  
おける  
**空き地、空き家対策**らいて

**質** 現状の考え方、対策について伺う。

**答** 平良市民部長 繁茂する雑草等については、相談に基づき確認し、書面または面談等で協力をお願いしている。

**質** 目取真都市建設部長 空き家については調査中である。情報がある場合は確認し、該当部署へ通知し指導し改善を促す。

**質** 東山地区の空き地において繁茂する樹木が敷地内に入ってくるという相談がある。その場合勝手に切つてよいか。

**答** 平良市民部長 所有者の了解なく勝手に切ることはできない。

**質** 行政がもう少し積極的に対応できないか。

**答** 平良市民部長 うるま市の条例では指導、勧告、措置命令、代執行ができる。

**質** 石川公園の**あずまやの老朽化**による使用禁止について

**答** 現在、あずまやが全面的に使用禁止になっている。説明を求めぬ。

**質** 目取真都市建設部長 コンクリートのひび割れや鉄筋腐食のため使用禁止とした。石川地域でビーチパーティーができるのは、石川ビーチしかない。あずまやを修理か、建てかえして復旧してほしい。

**答** 目取真都市建設部長 現時点では判断できない。

国土  
交通省  
**サウンディング** 登録のその後の状況について

**質** 石川庁舎跡利用が国交省サウンディング公募に登録されているが現状を伺う。

**答** 仲本企画部長 現時点での問い合わせはない。今後はうるま市産業基盤整備基本計画が策定されるので計画をもとに検討したい。

**質** うるま市産業基盤整備基本計画とは。

**答** 佐久川経済部長 市全体を対象とし昨年度策定された構想に基づき、石川庁舎跡を中心としたエリア開発の可能性についてヒアリングやニーズの確認をし、跡利用も含めて検討を進める予定である。

**質** 仲本企画部長 同計画をもとに庁舎跡利用の方針も検討する必要がある。

**答** これまで庁舎跡利用だけでなく周辺の公園整備や道路改良も質問してきた。公園計画と整備基本計画も関連するの。

**質** 佐久川経済部長 基本構想では石川公園も含んでいる。基本計画でも一体的な計画づくりを行いたい。

**質** 石川庁舎跡利用計画策定の仕方は場当たり的で積極性が感じられない。これまでのことは日紙になるのか。

**答** 仲本企画部長 今後も民間事業者から意見提案を聞き必要に応じて対応したい。専門学校をつくるという提案もあった。提案した、石川地域でウエルネス高校を運営してきたタイケン学園の現状を伺う。

**答** 仲本企画部長 9月に撤退予定である。

かけはし

まつだ ひさお  
松田 久男



↑  
詳しくはQRコードよりご覧ください

General question

**保育行政** について



日本共産党

伊盛 さち子



↑  
詳しくはQRコードよりご覧ください

**質** 与勝地域の社会福祉法人の理事長の三親等内役員がいる会社が、工事を受注している。利益供与の禁止の報告書には関係無しとあるが、虚偽記載に当たらないか。

**答** 金城こども部長 社会福祉法第27条特別の利益供与の禁止に関する報告書である法人が特定の個人、団体に対し社会通念上、不相当な利益を与えることの確認の報告書となっており、受注業者の決定に至る手続は理事会にて公正・公平に行われ、適正に報告されたと判断している。

**質** 平成28年度から30年度までの社会福祉法人受注工事入札が25件ほどで、入札には10社の業者が参加。辞退か予定価格での入札があり、残り2社での競争という常態化があり、入札の落札率が97%、98%、99%といった二連の状況について。

**答** 金城こども部長 社会福祉法人が主体となった事業であり受注業者の決定に至る手続も理事会にて公正・公平に行われ、入札時には市職員の立ち会い、市の入札手順に準じており、適正に入札が行われた結果だと考えている。

**質** こども医療費無料化の対象年齢拡充について伺う。

**答** 金城こども部長 対象年齢拡充の実施を市独自の財源のみで行うことは厳しい。県へさらなる年齢の拡充を求めたい。

**質** こども医療費無料化の対象年齢拡充について伺う。

**答** 金城こども部長 対象年齢拡充の実施を市独自の財源のみで行うことは厳しい。県へさらなる年齢の拡充を求めたい。

**質** こども医療費無料化の対象年齢拡充について伺う。

**答** 金城こども部長 対象年齢拡充の実施を市独自の財源のみで行うことは厳しい。県へさらなる年齢の拡充を求めたい。

**教育行政** について

**質** 小・中学校までの児童に係る医療費一部負担金の廃止について伺う。

**答** 金城こども部長 子育て支援施策全体を含め、関係部局との協議が必要である。

**質** 次年度からの3・4・5歳児に対する給食提供への対応を伺う。

**答** 金城こども部長 既存の給食センターやケータリングによる搬入などがあり、これらを含め提供方法を検討していきたい。認定こども園の単独調理場建設について。

**質** 金城こども部長 法人等が運営する園は、自園調理を予定。公設公営の園は財源や人材確保も必要のため、検討を重ねたい。

**国保行政** について

**質** 今後の国民健康保険税率改定の動向は。

**答** 平良市民部長 令和6年度から予定された沖縄県内の保険料水準の統一化まで、税額を据え置くことができれば、負担軽減が図られると考えている。

**道路行政** について

**質** 肝高橋から南風原方面道路の草刈りについて、県の回答は。

**答** 目取真都市建設部長 9月中に実施するとの回答である。



### 都市計画道路廃止後

の対応について

**質** 約50年前に決定された都市計画道路平良川2区線と大田豊原線の計画道路廃止に向けた経緯と今後の予定について伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 平成25年度に将来の交通量や周辺道路の整備状況、費用対効果を検証した結果、当該2路線の必要性は低下し、廃止に伴う影響も少ないとの評価から当該2路線について都市計画道路廃止の方向性。平成31年2月に都市計画道路廃止に係る第1回目の住民説明会をそれぞれの地区で行った。また、住民生活に影響がないように既存の生活道路については狭隘部の拡幅や排水路整備、転落防止柵の設置など地元からの意見や要望を集約した整備計画を検討し、関係部局との調整を重ねている。今後の予定は、本年11月頃に第2回目の住民説明会を開催し、廃止に向けた合意形成と生活道路等の改善策などを地元との対話を重ね、令和3年3月頃までには都市計画道路廃止の法的手続を進めていきたい。

### 校務支援システムについて

**質** どのような公募方法で、どのような契約内容であったかを伺う。

**答** 盛小根指導部長 一般公募に対して、平成29年5月のプロポーザルに参加した会社

かけはし  
こうき  
幸喜  
いさむ  
勇



↑  
詳しくはQRコードよりご覧ください

**質**

**答**

は2社あり、プレゼンテーション及び質疑応答を実施した後に業者を選定。賃貸借契約期間は平成29年9月1日より令和4年3月31日までで、特徴は文部科学省が平成29年11月に策定した教育情報セキュリティポリシーに関するガイドラインで示されている、学習系システムとの分離の徹底と二要素認証により教職員の個人認証の強化をしていることである。

### うるま市イベントについて

**質** 地域経済を盛り上げて循環できる仕組みのイベントについても検討していただきたいが、当局の見解を伺う。

**答** 佐久川経済部長 イベントの見直しや新たなイベントの創出については行政内部のみではなく、市民を初めとする各種団体の方々の意見を拝聴しながら進めていくべきと考えている。経済部の基本方針である域内の経済を循環させ、市民所得の向上につなげることも大変重要なことで、総合的に議論をしていく必要がある。

も校務支援システムの利用が可能と思うのだが、当局の見解を伺う。

**答** 盛小根指導部長 本市採用の校務支援システムは技術的には学校外からの利用も可能なシステムとなっている。今後は試験運用による検証や校長会や教職員の意見を踏まえて運用のあり方を検討していく。

### General question

### 幼保無償化について

**質** 幼保無償化について伺う。

**答** 金城こども部長 3歳児から5歳児までの幼稚園・保育所・認定こども園・地域型保育・企業主導型保育事業の保育料が、本年10月より無償化となる制度である。今後の待機児童の対応について伺う。

**質** 金城こども部長 新たに策定される第2期子ども子育て支援事業計画は、令和2年度から令和6年度までの5カ年計画となっており、次年度以降は当該計画に基づき改めて施設整備を図ることで待機児童の解消を目指していく。

### 石川高原(市道高原線)の街路樹一周道路について

**質** 石川高原の展望台や一周道路はうるま市としてどのような位置づけをしているのか伺う。

**答** 目取真都市建設部長 当該道路は同地域を一周する延長約5キロメートル、片側歩道の2車線にて整備をされている。この道路を維持管理する担当部署としての見解を伺う。

**質** 目取真都市建設部長 高木の撤去後に補植が行われていない部分については、好ましい状況ではないものと認識をしております、管理者としても補植を行いたいと考えているが、道路維持管理費は年間限られている中で高木の補植は非常に厳しい。

**答** 目取真都市建設部長 高木の撤去後に補植が行われていない部分については、好ましい状況ではないものと認識をしております、管理者としても補植を行いたいと考えているが、道路維持管理費は年間限られている中で高木の補植は非常に厳しい。

**質** イツペーの木を完全に補植することは道路の維持管理をする立場として当然やるべきだと考えるが。

**答** 目取真都市建設部長 当該道路の大部分において、イツペーの木が植樹されていることから補植に当たってはイツペーの木が適当であると思われるが、限られた道路維持管理費の中での高木による補植が厳しい状況にあり、低木段階での補植等予算を勘案しながら検討したい。

### 市民税申告の窓口業務について

**質** 市民税の申告方法について伺う。

**答** 宮城総務部長 担当者が申告書の収入の種類の確認を行い、申告者へ申告ことの番号札を配付し、申告の順番になったら番号札で該当者を案内し、申告者と職員が対面式で収入や控除の内容等を確認しながら申告書を受け付けている。

**質** 窓口業務に対する苦情について伺う。

**答** 宮城総務部長 1点目に職員の対応について、2点目に長時間待たされることについての苦情が多い。

**質** 申告手続を検討する余地はないか伺う。

**答** 宮城総務部長 他市の受付方法も調査・研究を行い、待ち時間の少ない受付方法を検討し、今後とも市民サービス向上に努めたいと考えている。



いぶぎの会  
おぎ どう  
荻堂

せい じん  
盛仁



↑  
詳しくはQRコードよりご覧ください



日本共産党  
金城 加奈栄



詳しくはQRコードよりご覧ください

市民行政について

第124回定例会で取り上げ、公共交通

であるバス交通の利便性向上としてバス停の上屋整備、ベンチ設置等について検討するとあつたが、どのようになっているのか。

浜田都市建設部参事 今年度は交通基本計画で取り上げた施策を着実に遂行できるように5年から10年以内の短期的、中期的に実施する具体的取り組み内容を明示した、市総合交通戦略の策定を進めている。その中で公共交通利用環境の向上の観点からバス停上屋の整備等について検討されていくものと考えている。

貧困対策について

本年度沖繩子供の貧困緊急対策事業が公表され、引きこもりや不登校などの子供を手厚く支援する拠点型居場所に、本市の計画はどのようなものか。

盛小根指導部長 若者居場所運営支援事業として、12歳から18歳の若者で、不登校や引きこもり、非行などに対する専門的な支援を行う事業となっている。

津堅島小型焼却に関連する施設整備について、雨や日差しよけ、休憩場所がないため、テントを借りて対応されている。調査

環境整備について

津堅島小型焼却に関連する施設整備について、雨や日差しよけ、休憩場所がないため、テントを借りて対応されている。調査

を行なったのか伺う。

平良市民部長 現場を確認しており、作業場に屋根がなく休憩場所等も設置されていない厳しい作業環境である。

早急に対応ができないのか。

平良市民部長 作業場、休憩所等の整備については、現在検討している。

仮設・常設トイレ設置について検討できないか。

平良市民部長 作業所、休憩所整備の検討を優先し、仮設常設トイレの整備等について検討していきたいと考えている。

広報うるまについて

憲法第9条2項に自衛隊が明記されればとんでもないことが起こり得る。集団的自衛権などのあらゆる法の改定、駆けつけ警護PKO等協力法、自衛官の武器使用が付け加えられ、南スーダン日報問題などこのようなことが起こっている中、市民に自衛隊の入学を促す取り組みは中止すべきだと思いが、なぜあえて広報に案内をしたのか伺う。

宮城総務部長 自衛隊法第97条第1項において都道府県知事及び市町村長は政令で定め、自衛官及び自衛隊候補生の募集に関する業務の一部を行うとされ、自衛隊法の定めに応じ業務を行っている。

※その他「消費税増税」について質問しました。

General question

幼児教育・保育の無償化

に伴う受け入れ体制について

市立幼稚園における安心・安全な食事の提供について、今後どのように取り組んでいくのか。

金城こども部長 ケータリングや給食センターの活用などがあるが、園児に対し安心・安全な食事の提供ができるよう、しっかりと協議を重ねていきたい。

第2次 男女共同参画行動計画について

市役所内での男性の育児休業取得率が上がっていくために、早急に取り組むべき施策を伺う。

宮城総務部長 今後も取得しやすしい職場環境の整備と周知徹底を行い、取得率向上を図っていききたい。

行動計画を推進していく体制についてどのようになっているのか。

平良市民部長 庁内の推進本部体制を継続強化し、外部委員で構成される男女共同参画審議会や女性団体連絡協議会の活用で、市民の視点による事業の評価を行い、より実効性の高い推進体制を目指している。

子育て世代包括支援センター 「だいすき」について

市民周知のさらなる強化について伺う。

金城こども部長 広報紙やホームページ、SNS、FMうるまの活用、またチラシ掲



いぶきの会  
なかほど たかし  
仲程 孝



詳しくはQRコードよりご覧ください

水道料金と下水道使用料

の支払い方法について

給水停止後の料金の支払いについても金融機関やコンビニ等での支払いが可能になるよう改善していくことができないか。

儀保水道部長 即日に納付確認が可能かについて事例研究を行っていききたい。

公共下水道の普及率について

与勝地域における水洗化率向上のための具体的な施策について伺う。

儀保水道部長 戸別訪問を実施し、下水道接続補助金や排水設備設置に係る改造資金融資などの案内を行い、公共下水道の接続を促進し、生活環境の改善と水洗化率の向上に努めていきたい。

コミュニティ供用施設助成

事業に当該補助金制度に関する周知方法や今後の取り組みについて伺う。

平良市民部長 直近の事務委託者連絡会議で要綱を配布し、改めて周知を行った。今後、アンケート調査などを通して把握していきたいと考えている。



希望の会  
くによし  
りょう  
**国吉 亮**



詳しくはQRコードよりご覧ください

### うるま市産業基盤整備計画について

うるま市産業基盤整備計画基本構想の概要を伺う。

**佐久川経済部長** 本構想は、農水産業、商工業、観光業、企業立地施策の各産業施策分野の重点エリアを検討し、経済波及効果の高い産業の集積と産業基盤の強化について検討し、まとめた構想である。うるま市産業基盤整備計画において重点エリア、その場所と具体的内容を伺う。

**佐久川経済部長** 6つの産業振興のゾーンングを示している。1点目が、交流拡大拠点ゾーン。旧石川市街地では、コンパクトシティーを活かした石川庁舎周辺を交流人口拡大と示している。2点目の自然環境活用ゾーン。ピオスの丘、石川市民の森公園などの自然を活用した施設。3点目の市街地ゾーンは、県道75号線の商業系用途エリアを中心に商業施設、複合施設等の回遊型の産業集積地域となる。4点目の、臨海型産業振興ゾーンは、中城湾港新港地区を核に港湾拠点等を踏まえた各産業分野と港湾機能等の集積を目指すエリアとなっている。

### 来期の3歳児からの給食提供について

来期4月からスタートする3歳児の給食提供に関する予算はいつ頃決まるのか。

**金城こども部長** 必要な備品費や人件費、委託費などの費用を精査し12月補

正予算及び当初予算へ計上したい。3歳児から給食提供をする場合のアレルギー対策を伺う。

**金城こども部長** 幼稚園では給食センターでの二斉調理となっており除去食の調理が難しいため、保護者が事前に献立を確認し、アレルギー食材が含まれた品目を園へ報告した後、配膳する際に当該品目を除いて提供する。献立にアレルギー食材が多い場合は弁当を持参してもらい、誤食を予防している。

**沖縄県教職員組合中頭支部から、教育長宛にうるま市立幼稚園における3歳児からの学校給食についての要望書が届いている。教育長はどう対応していくのか。**  
**嘉手刈教育長** 必要に応じて学校栄養職員等と調整を行いたい。そして協議の結果を経て、学校栄養職員や沖縄県教職員組合中頭支部へも説明したい。

### 会計年度任用職員制度について

来期からの給付の内容、これまでと今後の違いを伺う。

**宮城総務部長** これまで臨時・非常勤職員に支給できなかった期末手当を年間1・4・5月分支給し、通勤手当も常勤職員と同様の基準で支給する。

※その他「窓口サービス」「投票率アップ」について質問しました。

### General question

#### 金武湾港 世界的コンテナ基地 取り組みについて

**金城湾港を国際コンテナ戦略港として10年・20年後の開発を伺う。**

**佐久川経済部長** 金武湾港は政令指定が必要で、公共岸壁でのコンテナ物流実績がないため厳しいと思われる。

#### 憩いの公園設置及び管理について

**宇具志川からのアカザンガー整備要請について伺う。**

**浜田都市建設部参事** 平成24年7月18日付で整備要請があった。内容は、古来より泉の恩恵に授かり、多目的に利用されたアカザンガーを人々が楽しく憩える場所として未来に引き継ぐため、整備が必要であるとの要請であった。

**アカザンガー整備要請の対応を伺う。**

**浜田都市建設部参事** アカザンガーは区の財産であり、基本的に区で整備するものと判断する。

**鳥嶼地域の公衆トイレに落書きが多発しており、英語での落書きも見受けられる。外国人を含めた行政の対応を伺う。**

**目取真都市建設部長** 英語での表記も含め、注意喚起の看板設置などにより対策を講じていきたい。

#### 住みよい島しょ地域づくり

**津堅小：中学校からのワンボックスカー要請への対応について伺う。**

**盛小根指導部長** 港から給食の食材や荷物等の運搬が必要のため、今定例会において300万円の補正予算を計上しており、年度内の納入に向け取り組みたい。津堅自治会からのLED防犯灯、カーブミラー復旧要請について伺う。

**平良市民部長** LED防犯灯に關し、自治会のほうで対応する旨の回答があった。

**目取真都市建設部長** 平成28年度から現時点まで、カーブミラーについて要請等はなかった。

**通学路(側溝)の安全対策について。**

**目取真都市建設部長** 質問の箇所は、勝連5・3号線沿いの排水路で、大雨時に道路が冠水し、道路と排水路の境がわからなくなり危険であると聞いている。安全対策としてポストコーンの設置を、限られた維持管理費予算の中で、年次的に対応したい。

**津堅島高速艇浮桟橋の支柱劣化の対応について伺う。**

**目取真都市建設部長** 本年5月15日県港湾課計画調査班及び神谷観光関係者と、支柱劣化の現状把握をした。引き続き沖縄県中部土木事務所へ修繕要請を行いたい。

※その他「違法建築物指導」外1件について質問しました。



希望の会  
みやぎ  
**宮城 一寿**



詳しくはQRコードよりご覧ください



新政・公明  
真栄城 隆



詳しくはQRコードよりご覧ください

伊波メンサーについて

ミスうるまの制服のデザインに伊波メンサーが使用条件となっているが、発注日をもっと早めていただきたい。

佐久川経済部長 今後、ミスうるま選出の委託先及び伊波メンサー保存会との調整と連携を密にし、制作のスケジュールなど協議をしていく。

伊波メンサーの技法継承はほとんど奇跡的なものである。後継者育成事業に対する予算増額について、当局の見解は。

赤嶺教育部長 予算増額については、技能保持者の方々から糸購入代金として意見を聴取し、予算に反映させていきたい。

合併処理浄化槽設置補助金 交付制度について

今年度13基の補助対象基数に対し、25件の申し込みがあった。さらなる補助金の拡充をお願いする。

儀保水道部長 財政当局と調整し、市民のニーズに対応できるよう補助金の基数拡大に努めていきたい。

公園における防犯カメラ設置について

大阪市は211公園に無料で自販機防犯カメラを設置。犯罪が削減され自主財源も確保しているが、本市への導入の見解は。

目取真都市建設部長 自販機設置が撤退する傾向にある中で防犯カメラの設置費用負担を条件とする公募は非常に厳しい。

自動販売機ラッピング広告も併用すれば収支が改善され、本市においても公募案件が整ってくるのではないかと。

目取真都市建設部長 先進事例などを研究し、関係部署と連携し検討したい。

子ども食堂の成果と課題について

各小学校単位に子ども食堂があることが適切。空白校区に開設すべきだと思ふが。

金城こども部長 小学校区を単位として居場所を開設することが望ましいと考えており、今後協議していく。

運営開始から間もないフードドライブの運営状況は。

金城こども部長 児童館の職員が定期的な郵便局に向き、回収している。回収状況については、7月26日から8月23日の間に12カ所の郵便局の合計で719個、重量にすると277キログラムとなっている。

沖繩中北部の拠点になるべく、(仮称)うるまフードバンクを空き店舗や旧庁舎を活用して設立するアイデアはどうか。

金城こども部長 食品をストックする方法ではなく、必要とする団体等が直接回収し、早目に食材として活用する方法を取っている。フードバンクの設置については、関係部署と協議していきたい。

※その他「健康づくり協力店」について質問しました。

General question

保育行政について

幼稚園と認定こども園の受け入れ体制と、保育士確保の現状について伺う。

金城こども部長 令和2年4月を目標に施設改修等の準備を進めている。また、保育士の復職に対し、10万円を助成する保育士等再就職促進支援金事業等を行い、保育士確保に努めていく。

へしきや・かなさこども園について、危険箇所であるブロック塀の整備手法等について伺う。

金城こども部長 現地調査を行い、危険性や緊急性を調査し、整備時期や工法等の検討を行っていききたい。

道路行政について

勝連半島南岸部道路について会派かけはしは、6月に県土木建築部に早期実現の要請を行った。事業開始時期を伺う。

浜田都市建設部参事 現在、進めている環境アセスメントが令和4年度中には完了する見込みで、事業化は令和5年度以降になる予定であると伺っている。

軍民共同使用道路(農道)整備について、軽微な修繕は、米軍の許可なしに修繕を可能にできないか伺う。

仲本企画部長 沖繩防衛局から10月中旬をめどに米軍を含め補修工事に係る協議を正式に行うとの連絡を受けた。協



かけはし  
おもしろ  
なわし  
大城直



詳しくはQRコードよりご覧ください

津堅島人口減について

津堅島人口増対策について、市営住宅の建設をとの声がある。建設について伺う。

目取真都市建設部長 現在、建設予定はない。まずは、島しょ地域移住・定住促進事業による空き家の有効活用を推進する必要があると考えている。

住宅建設時の輸送費助成について伺う。

仲本企画部長 離島県の負担軽減といった観点から県全体で議論をしていく必要があると考えている。

※その他「主催事業」について質問しました。



無所属  
天願 久史



詳しくはQRコードよりご覧ください

### 具志川東中学校 校舎及び施設の改修に 関連する事項について

耐力度調査結果及び今後のスケジュールについて。

**答** 赤嶺教育部長 前年度行った2棟の耐力度調査の結果は、1棟は耐力度が落ちていた結果が出たが、もう1棟は文部科学省基準を上回っており、全面改築の要件を満たしていないという結果になった。今後のスケジュールは、耐震不適合等について、次年度に耐震補強設計、令和3年度に耐震補強工事を行う。また同時に不具合のあるトイレ等の改修を行いたい。全面改築については、耐震補強完了の数年後、築年数経過による校舎の老朽化等を再調査し、事業計画を行いたい。

### イグサの生産振興について

**答** 農地のかさ上げ等基盤整備の予定を伺う。

**答** 佐久川経済部長 令和2年度から令和6年度にかけて、国庫補助事業である農業基盤整備促進事業を活用して、地下ダムを水源とした水田かんがい施設の整備と排水整備を行い、水田のかさ上げは、次年度以降に実施設計で検討していきたい。本庁舎等において特産品であるイグサを活用した畳ベンチやイグサ座布団等の積極的な活用ができないか伺う。

**答** 佐久川経済部長 庁舎内ロビーや休憩所等での活用を促し、庁舎内の物品を更新する際に、照明ビームを積極的に活用する

### 土砂災害に関連する事項について

市道5-21号線の中腹にある急傾斜地の危険性除去及び対応について伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 斜面より落石が生じた場合、通行者や当該道路への被害が及ばないよう対策工事を検討してきたが、地権者の相続困難により、同意が得られていないことから、対策工事に着手できていない。今後も粘り強く進めていき、当面の安全対策として、注意喚起の看板を設置し、通行者の安全に配慮したい。

### うるま市のローカルヒーローについて

**答** 地域振興、伝統文化の振興、経済、観光振興を進展させていく上で、ウルマー、ワイドローの両ヒーローを活用した今後の展望について伺う。

**答** 佐久川経済部長 市内外への認知度も高く、活動そのものが本市のPRにつながることから、県外向けの観光PR事業などにおいても、協力体制を構築し、市共々全国的に認知度を高めていければと考えている。

※その他「農業振興に関連する事項」「田場小学校裏門側通学路の安全対策」について質問しました。

るよう庁内で調整を図っていききたい。

### General question

#### 公共施設間連絡バスの現状と課題について

**答** 公共施設間連絡バスの与那城地域、与那城西原地域への停留所設置について。

**答** 平良市民部長 細かな公共交通サービスのある方を検討、実施したい。

**答** 平良市民部長 公共交通総合戦略において関係部署と綿密に調整、検討していく。

#### 家畜ふん尿堆肥化 へ向けた取り組みについて

**答** 市の家畜排せつ物の推移について伺う。

**答** 佐久川経済部長 平成25年から平成30年の間で肉用牛2万9,123トンから3万2,133トン、養豚1万6,720トンから1万5,324トン、養鶏1,440トンから1,430トンとなっている。

**答** 循環型農業促進事業の調査結果、畜産農家へのアンケート要望等の反映について。

**答** 佐久川経済部長 アンケート調査結果は、畜産農家が約79%の回収率に対し耕種農家が約11%の回収率で、耕種農家の循環型農業に対する理解と意識向上、堆肥利用に関する意見集約が課題である。

**答** 市の現状や規模に合った施設整備早期実現計画が強く望まれるが取り組みを伺う。

**答** 佐久川経済部長 施設整備については、市に適した循環型農業システム構築に当たり費用対効果も含め検討していく。

#### 自治会活性化と若者発信 によるまちづくり

**答** これまで行政が支援してきた自治会加入促進事業の取り組みについて。

**答** 平良市民部長 自治会紹介HPの作成、SNSなどで自治会情報発信、加入啓発リーフレットの作成配布、啓発用横断幕、のぼりの作成、掲示などの支援である。

**答** 赤嶺教育部長 市内子ども会は30程度、青年会20程度で団体数は減少傾向にある。若い世代の文化発信、若者文化に関する施設整備支援も重要だと考えるが。

**答** 平良市民部長 既存の文化、スポーツ施設を若者世代の活動拠点として活用してもらえよう関係部署と連携し取り組み。

#### うるま市PFI事業導入について

**答** 民間事業者への市の事業を説明公表して参加してもらったことが重要だと考えるが。

**答** 仲本企画部長 PFIプラットフォームを活用したサウンディング調査や市HPで実施方針公表など情報発信し努力する。

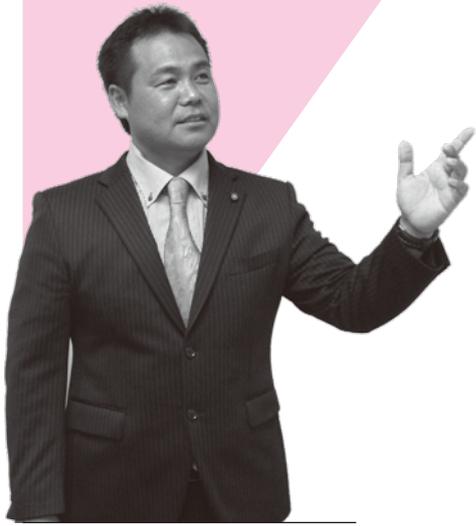
**答** 勝連城跡周辺整備事業、PFI導入による事業者公募実施へ向けた取り組みは、目取真都市建設部長 早急に民間事業者選定アドバイザー業務に着手し、スケジュール検討、事業実施方針、公募要件等資料作成し、実現可能性のある提案を求めることを目的とした企業への周知活動も展開したい。



新政・公明  
佐久田 悟



詳しくはQRコードよりご覧ください



新政・公明  
くらね  
蔵根 武  
たけし



詳しくはQRコードよりご覧ください

うるま市の環境美化について

うるま市管理の道路の除草・剪定作業の年間計画はどのようになっているか伺う。

**目取真都市建設部長** 市道、農道等の除草剪定作業の年間計画であるが、低木の草刈りについては交通量や歩行者の利用状況にもよるが、交通の安全確保のため年3回をめぐりに実施しており、高木の剪定については、現場の状況により適宜実施している。

**質** 県道37号線においては、車の交通量が多い上、ここ数年サイクリング等、自転車の利用もふえ、交通の安全面が気になる。そこで県道37号線の除草・剪定作業についても伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 沖縄県中部土木事務所に、県道37号線の草刈りや樹木の剪定作業について問い合わせたところ、年に2回程度作業を実施しており、実施の時期については、現場調査を行い適宜判断していると伺っている。

**質** 彩橋小・中学校のブロック塀改修の実施について伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 彩橋小・中学校のブロック塀については、今年度発注するとの予定している。

**質** 那城18号線道路改良工事で改修を行っていき、工事期間は10月末から2月末までを予定している。

**質** 彩橋小・中学校の給食運搬のためのエレベーター設置については、どのように考えているか伺う。

**答** 赤嶺教育部長 学校側からの現状報告、必要性等の聞き取りをしている。エレベーターを設置するためには、どの程度の改造が必要なのか、また現在の電気容量で賄えるのかなど調査が必要になってくるため、まずは調査に伴う予算措置を行い、エレベーター設置が可能か、必要性について精査したいと考えている。

**質** 沖繩県後期高齢者歯科健診事業について

**答** 歯科健診事業として75歳から79歳までの方を対象に、沖縄県歯科医師会と連携し今年度は、うるま市のほか14市町村在住者を対象に、令和元年8月1日から12月末日を実施期間として現在行われているが、うるま市ではどのように周知を行っているのか伺う。

**答** 平良市民部長 広報うるま9月号及び市ホームページで、ハイサイ歯科健診のお知らせを掲載し、また沖縄県後期高齢者医療広域連合で作成した案内チラシを窓口に配置し、歯科健診を受けていない方への受診促進へとつなげている。

General question

社会教育行政について



希望の会  
い は ひろし  
伊波 洋



詳しくはQRコードよりご覧ください

子ども行政について

**質** (仮称)石川子ども園について石川庁舎の地理的環境、跡利用として開園できないか伺う。

**答** 金城子ども部長 石川庁舎を利用し、整備する場合には建築基準法上で使用用途の変更、採光・排煙基準及び防火区画などを満たすための大規模な改修が必要となるため、整備は困難である。

公共施設行政について

**質** 石川庁舎周辺整備事業の進捗状況、今後の取り組みについて伺う。

**答** 仲本企画部長 体育施設を含めた石川庁舎周辺整備事業に関する実施計画での予算、工程表について、関連課である資産管理課、観光振興課、都市政策課とも今のところ予算工程表はないが、今年度策定する産業基盤整備基本計画にも、庁舎周辺のぎわいを創出するための機能が必要と位置づけられており、早期実現に向け関係課と連携し取り組んでいく。

農水産行政について

**質** 中部家畜セリ市場をうるま市が第3セクター方式で運営できないか伺う。

**答** 佐久川経済部長 中部地区への新たな家畜セリ市場設置は厳しいと認識している。食肉セリセンターをうるま市が第3セクター方式で運営できないか伺う。

**答** 佐久川経済部長 中部地区への新たな食肉セリセンター設置は大変厳しい。

**質** 石川庁舎、石川保健相談センター、石川会館、石川体育館の現時点の耐用年数は。

**答** 仲本企画部長 石川庁舎は耐用年数18年、石川保健相談センターは24年、石川会館は16年、石川体育館は13年となっている。

※その他「財政行政」について質問しました。

うるま市補助金制度等について



**質** 補助対象経費に関する事業経費補助の原則を伺う。

**答** 助されるべきで、団体運営経費補助は原則として対象としない。

**質** 事業費以外の団体運営経費等に補助金を充当している団体を伺う。

**答** 補助金交付基準に合致しない部分もあるが所見を伺う。

**質** 仲本企画部長 指摘のとおり合致していない部分がある。関係部署や補助金審査委員会の意見も聴取し適切に対応したい。

福祉行政について(貧困・困窮対策等)

**質** 就学援助対象の虫歯罹患児童・生徒の何割が学校保健安全法医療券で治療したか。

**答** 盛小根指導部長 平成30年度は18.2%となっている。

**質** 同医療券は部負担金のない無料の医療券である。口腔崩壊連鎖を断ち切るため、もっと活用される体制にすべきだと思うが。

**答** 盛小根指導部長 この制度を活用し、速やかに治療することができるよう周知に努め、学校や関係機関と連携していく。

うるま市地域防災計画等について

**質** 保健衛生実施担当、市(市民対策部健

新政・公明  
しも じょう まさる  
下門 勝



詳しくはQRコードよりご覧ください

**質** 康支援班)は、県と連携して被災者の健康管理を行うことになっているが、人事異動などのリスク回避について伺う。

**答** 仲本企画部長 災害時の医療に関する研修等も行い、知識を共有し、人事異動でも対応できる体制の構築に努めている。

**質** 犬及び負傷動物や危険動物対策及びペットフード確保について伺う。

**答** 仲本企画部長 狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、市飼い犬条例に基づき保護及び取容を行う。危険動物対策は県に危険動物対策班を設置し対応に当たる。ペットフード確保は、県動物愛護管理センターで犬猫の2週間分315キログラムを備蓄している。

幼児教育・保育行政等について

**質** 保育所で子供の昼寝時に端末で生体情報をリアルタイムでモニタリングできる見守りシステムの導入について伺う。

**答** 金城こども部長 ICT化事業の調査結果を踏まえ、令和2年度の実施計画へ計上している。

公園及び多目的施設などの整備等について

**質** 勝連内間地区には公園が1カ所、遊具も劣化しており、新たに近代的なコンビネーション遊具等の整備が必要であるが、

**答** 浜田都市建設部参事 令和2年度に実施設計を行い、令和3年度以降に遊具更新を行う計画である。

General question

畜産振興について

**質** うるま市におけるヤギ農家数と飼養頭数について伺う。

**答** 佐久川経済部長 平成27年度農家数123戸、飼養頭数611頭、平成30年度農家数127戸、飼養頭数952頭である。

**質** 県内で消費されるヤギ肉について伺う。

**答** 佐久川経済部長 平成27年度枝肉量は約60トン、平成30年度は約75トン。輸入量は平成27年度約115トン、平成28年度約107トン、平成29年度未公表である。

**質** うるま市優良山羊生産拡大事業及びヤギ登録数について伺う。

**答** 佐久川経済部長 平成29年度13頭、平成30年度15頭の優良ヤギを生産組合農家に貸し付け、保留ヤギの質に貢献している。登録は、耳標装着を経て出生確認書が発行される。項目は種類、品種、出生確認番号、性別、名号、生産者、所有者、確認者、父母などである。

**質** ヤギ屠畜場の整備について伺う。

**答** 佐久川経済部長 今後、関係機関と意見交換しながら調査研究していきたい。

公園の管理と整備について

**質** 公園管理の現状について伺う。

**答** 目取真都市建設部長 維持管理課で管

**質** 目取真都市建設部長 市が管理する公園や緑地の里親となつて、ボランティア活動を実施することにより、環境美化に対する市民意識の高揚を図り、市及び市民が一体となつて、美しい住みよいまちづくりを推進することを目的とし、受託者に公園内の草刈りやトイレ清掃を行っていたが、

**質** 里親制度の報奨金の見直しができないか。

**答** 目取真都市建設部長 要綱における報奨金額の設定の検討を行い、見直しについて関係各課と調整したい。

**質** (仮称)天願公園の進捗状況について。

**答** 浜田都市建設部参事 令和元年度から令和5年度までの事業期間を予定。現在、実施設計及び物件調査に着手している。

提供軍用地等周辺の生活環境整備について

**質** キャンプコートモニターハウジングの空調設備室外機の騒音対策を伺う。

**答** 仲本企画部長 各個別空調方式に切りかえる工事を行ったことから、室外機は現在使用していないと伺っている。

**質** キャンプコートモニタープール外周道路の排水整備について伺う。

**答** 目取真都市建設部長 米軍提供施設であり、沖縄防衛局へ整備を要請したい。

※その他「天願川整備」について質問しました。



津梁 平良 榮順



詳しくはQRコードよりご覧ください



いぶきの会  
またよし

法尚  
のりひさ



詳しくはQRコードよりご覧ください

2020年度小学校英語教育の必修化

小学3～4年生「外国語活動」の必修化について、年間授業数と授業内容を伺う。

**盛小根指導部長** 小学校3、4年生では、聞くことや話すことを中心とした活動型の授業により英語になれ親しませ、学習への動機づけを高めることを目標としており、授業数は年間35時間となっている。

**質** 小学5～6年生「外国語」の教科化について、年間の授業数と授業内容について、どれくらいの英語の能力を目指すのか。

**盛小根指導部長** 小学5、6年生においては「外国語」という名称で教科として学習することになり、段階的に読むこと、書くことを加えた教科型の授業を行うことと、中学校における外国語学習への円滑な接続を可能にするための基礎的な資質能力の育成を目標としている。授業時間は、週2時間で年間70時間となる。

**質** 小学校の先生方に向けた英語の講習や研修について伺う。

**盛小根指導部長** 小学校教諭を対象とした小学校英語スキルアップ研修会を年3回実施し、教材の活用や指導法について理解と周知を図っており、本市では小学校英語専科指導教員、中頭地区に4人、本市に1人配置されているが、この小学校英語専科指導教員による模範授業を通して指導法の改善を図る本市独自のスキルアップ研修会を開催する。

**質** 今後小学3、4年生まで外国語が必修となる。本市のA・L・T配置の考え方を伺う。

**盛小根指導部長** 本市においてA・L・T、外国語指導助手は小学校に8人、中学校に4人配置しており、次年度も現在と同様の配置になるものと考えている。今後はICTを活用した指導法など、小学校教員を対象とした研修の充実を通して、学級担任個々の指導力の向上にもあわせて取り組んでいきたいと考えている。

宇川崎における交通安全対策

川崎小学校に隣接する川崎111の5番地付近、車両進入口及び児童生徒の通路の安全確保について伺う。

**質** 議員御指摘の場所については、8月に行った通学路安全点検において、学校側から説明があり、児童の登下校において安全面において注意が必要なものがあることは確認しており、警察などの関係機関とともに学校に対し、児童生徒への安全指導と注意喚起をお願いしている。今後、教育委員会としては、児童生徒の安全の確保に向け学校、保護者、地域と話し合いを持つよう指導していく。

**質** 盛小根指導部長 議員御指摘の場所については、8月に行った通学路安全点検において、学校側から説明があり、児童の登下校において安全面において注意が必要なものがあることは確認しており、警察などの関係機関とともに学校に対し、児童生徒への安全指導と注意喚起をお願いしている。今後、教育委員会としては、児童生徒の安全の確保に向け学校、保護者、地域と話し合いを持つよう指導していく。

**※その他**「2019年度全国学力・学習状況調査」「市内無料塾」「小・中学校における働き方改革に関する取組の推進」「道路粉じん被害」「基地問題」「環境整備」について質問しました。

General question

安慶名土地区画整理事業について



**質** 安慶名5区線について事業概要と都市計画決定年月日及び今後の整備計画を伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 本路線は、安慶名区画整理事業地から西側に離れた場所に位置し、都市機能集積地を連絡する環状道路として位置づけられ、J・A具志川支店前の県道8号線を起点とし、安慶名3区線までの南北を縦断する延長540メートル、幅員18メートル、2車線の都市計画道路として、安慶名区画整理事業と同時期の平成14年2月15日に都市計画決定をしている。今後の整備計画は、近年ハード交付金の交付状況が要求水準を満たしてなく整備完了時期が見通せない状況があり、新たな事業の整備計画が立てられていない状況である。

あげな小学校環境整備について

**質** 職員駐車場の雨水排水路について、現状と現在の安全対策を伺う。

**答** 儀保水道部長 あげな小学校職員駐車場の雨水排水路は下水道施設の安慶名第3雨水幹線となっており、下水道課で管理を行っている。当該雨水幹線の形状は、開口部の延長が約60メートル、高さ約1.7メートル、幅約2.5メートルの3面張りの排水路となっている。安全対策とし

危険ゾーンの確認、今後の対策を伺う。

**質** 危険ゾーンの確認、今後の対策を伺う。

**答** 赤嶺教育部長 危険ゾーンについては、小学校並びに学校施設課も確認し、現状を認識している。今後の対策としては、学校側や下水道課と連携し、児童への注意喚起、また引き続き定期的な点検パトロールなどを実施していく。排水路のふたの設置については下水道課と協議を行い、あげな幼稚園屋外環境整備事業の設計に含めているので、事業化に向けて取り組んでいきたい。

栄野比区あしびなー整備について

**質** 栄野比区あしびなー整備について伺う。

**答** 平良市民部長 栄野比区には既に防衛の補助メニューを活用し、地域活動の拠点として市が整備した自治公民館や公園があり、また市内自治会の多くがあしびなー、もしくはそのような場所を保有しているが、それぞれが当該自治会の保有財産として、地域の責任において整備や維持管理をしているため、市が栄野比区あしびなーの整備を行うことは厳しいものと考えている。

**※その他**「うるま市における河川管理」「保育料の無償化に伴う給食費の支払い方法」「うるま市具志川総合体育館」について質問しました。

かけはし  
こくば  
せいこう  
國場 正剛



詳しくはQRコードよりご覧ください



新政・公明  
おおよ せいぜん  
大屋 政善



詳しくはQRコードよりご覧ください

### 蓮伊計平良川線の早期の位置決定について

**質** 上原土地改良区内を通る県道の位置決定について、市として県に対し早期の位置決定を要請していただきたいが、見解を伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 早期整備を県に働きかけるとともに、市も連携協力していく必要があると考えている。

**質** 上原土地改良区内を通る県道の位置を定めるための道路設計の進捗状況を伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 沖縄県中部土木事務所へ確認したところ、今年度末には上原土地改良区間について、先行発注する予定であると伺っている。

### シヌグ堂の文化財指定について

**質** シヌグ堂遺跡の文化財指定に要する費用について、市は最終的にどの程度の予算を見積もっているのか。またいつごろ予算計上するのか伺う。

**答** 赤嶺教育部長 大まかなスケジュールとして、令和5年度以降に指定になることを想定しており、予算総額は3,000万円程度と考えている。事業は、文化庁の補助事業を予定しているが、事業採択については不透明なところがある。

### 桃原地内の市道与那城24号線について

**質** 整備から外れる部分については、今後どのように市道として管理するのか伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 終点側の市道与那城26号線から歩行者が通行できる部分については、草刈り等の維持管理に努めていきたい。

### 上原地内の市道与那城61号線について

**質** 宮城島コミュニティ防災センターが供用開始されれば、ぬちまーす側の県営一般農道からの道幅の狭い道路を通って防災センターへ向かう車がふえてくると考えられる。そのようなことから県営一般農道に通じるこの道路区間も、今回の整備計画に含めて整備していただきたいが、見解を伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 農道宮城島東12号線を通り、県営一般農道へとつながる最短ルートでの整備計画が検討できないかと考えている。また整備の手法として、次回の宮城・伊計辺地に係る総合整備計画に位置づけできないか、今後関係部局と調整していきたい。

**質** 最短ルートで整備する場合、事業着手は何年後になると考えているのか伺う。

**答** 仲本企画部長 現在進めている与那城39号線及び与那城61号線の整備終了後に、新たな事業として検討されるものと考えている。

### General question

### 豊原、前原複合施設について

**質** 信号機設置について地元4自治会連名で設置に向けた要請が提出されているが、市としてどのように対応したか伺う。

**答** 平良市民部長 うるま警察署へ確認したところ、新たな信号機の設置は非常に厳しいとの回答だった。

**質** 市道前原6-52号線拡張の整備計画について、なぜこれまで計画ができなかったのか伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 市道前原6-52号線の整備については、当該路線が都市的土地利用地域と農振地域を隔てている道路となつていことから、当該道路の整備のみではなく、近く策定を予定している第2次うるま市国土利用計画に示される同地域の将来的な土地利用方針に基づいた総合的な検討が必要であると考えている。また、策定された国土利用計画を踏まえ、都市計画マスタープランや道路整備プログラムの改訂なども予定されていることから、周辺環境も含めた総合的な検討が必要であるとと考えている。

**質** 国土利用計画における土地利用の方針次第では、市道前原6-52号線が整備される見込みがあるのか伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 市道整備についても、土地利用方針と周辺道路とのネットワークを考慮し、検討していくものと考えている。

**質** 市道豊原中央線拡張の今後の予定について伺う。

**答** 目取真都市建設部長 市道豊原中央線の拡張については今年度の整備に向け取り組んできたが、厳しい財政状況の中事業化が難しく、今年度の着手には至らなかった。次年度も引き続き早期整備に向け、取り組んでいきたいと考えている。

### 排水路整備について

**質** 塩屋地内排水路について、これからのスケジュール、進捗状況について伺う。

**答** 浜田都市建設部参事 沖縄防衛局所管の特定防衛施設周辺整備事業調整交付金を活用して、今年度から令和3年度までの事業期間を予定しており、整備延長は約130メートルとなっている。現在の進捗は、実施設計を10月から1月末まで行い、次年度から用地測量と二部工事に着手する予定となっている。

**質** 設計段階から工事がスムーズに行くように、地権者の皆さん方とぜひ御相談いただきたいと思うが、どのように考えているか。

**答** 浜田都市建設部参事 地権者等には詳細な設計を行った後に、整備の内容について説明をしていきたいと考えている。



かけはし  
とくだ  
徳田 政信  
まさのぶ



詳しくはQRコードよりご覧ください



比嘉直人



詳しくはQRコードよりご覧ください

沖繩振興特定事業推進費について

本市においても当該推進費を活用すべきだと考えるが、今年度どのような取り組みを行ったか伺う。

仲本企画部長 交付要件を満たす事業を提案するには、事業の必要性及び緊急性もあわせて内部で熟慮する時間が必要となり、今年度の提案には至っていない。

次年度、本市が当推進費をどう活用するのか伺う。

仲本企画部長 一括交付金を補完し、特に沖繩の自立的発展に資する事業であって、補助金の趣旨を踏まえた上で、対象となる事業の提案に向けて準備を進めていきたい。

給食への異物混入について

異物混入を未然に防ぐための管理体制について伺う。

盛小根指導部長 給食センターでは、学校給食衛生管理基準に基づく毎日のチェック、管理マニュアルの整備、施設衛生検査、防除作業、職員全員を対象に安全衛生研修会を行っている。

金城こども部長 保育所では、公立保育所給食衛生管理マニュアルに基づき、異物混入の未然防止対策を行っている。

農業振興ビジョンアクションプランについて  
プランの重点施策について伺う。

佐久川経済部長 地域農業の担い手確保や育成、認定農業者に対する支援、耕作放棄地の再生・利用促進、担い手への農地利用集積の促進、農業用施設の整備、島嶼部の農業生産環境の整備充実、循環型農業の推進体制整備等を重点施策として、各関係機関と連携し取り組んでいる。

幼児教育・保育の無償化について  
幼児教育・保育の無償化に伴い、懸念されること、対応策について伺う。

金城こども部長 家庭保育や認可外保育園を利用していた保護者が、一部幼稚園や認可保育所等への入所を希望することにより待機児童がふえることが予想される。対策として、待機児童を解消するため保育所や幼稚園施設の整備、保育士確保のための施策を取り組んでいく。

スポーツ振興について

子供たちがスポーツに取り組みやすい環境づくりについて伺う。

赤嶺教育部長 施設使用料減免、教育委員会主催の学童水泳大会、カヌー体験活動、県外派遣補助金交付等を行っている。

スポーツ推進員が、子供たちのスポーツ活動にどうかかわっているか伺う。  
赤嶺教育部長 各種スポーツ団体の行うスポーツに関する行事の運営など協力を行っている。

下水道事業について

下水道経営の健全化や透明化を図るため、公営企業会計への移行に向けた、条例や固定資産台帳整備などの進捗状況を伺う。

儀保水道部長 設置条例を新たに整備し、条例改正も準備中。固定資産台帳は9月末には整備を完了し公営企業会計システムへデータの入力作業を10月末までに行い11月末には同システムを構築する予定。

石川終末処理場は、1974年5月に供用開始し45年になる。県志川浄化センターへ統合・接続を考えるが見解を伺う。

儀保水道部長 平成30年11月より、沖繩県が主体の汚水処理の事業運営に係る広域化・共同化計画に参加しており、接続などを含めた会議が始まり検討する。

ふるさと応援寄附金について

2月議会の「ふるさとチョイス」の民生活入推進への質問に対し、早々4月に開設されたが、契約内容を伺う。

佐久川経済部長 サイト利用料が寄附金額の5%。プロモーションするまでの委託料が15%で、返礼品の対応や寄附受領書の発行業務、販路拡大などである。

平成31年4月に改正され経費が5割以下となり、これまでの「さとふる」の経費割合は約6割だが、その対応を伺う。  
佐久川経済部長 改正に合わせて変更や



伊波良明



詳しくはQRコードよりご覧ください

返礼品の見直し等を行い5割以内である。4月から8月までの寄附金額は「さとふる」が約818万円、「ふるさとチョイス」が約652万円、合計約1,470万円だが、前年との比較や今後の見通しを伺う。

佐久川経済部長 平成29年度が約490万円、平成30年度が約1,248万円。年末は平成29年度が1,900万円、平成30年度が1,997万円で年末に増加を期待している。

防災対策について

警察や医療機関、海上保安庁や自衛隊等、外部団体との協力体制について伺う。

仲本企画部長 外部からの相互応援を行える体制を整える必要がある。市町村間の相互応援協力協定の締結や、民間団体等の連携体制の構築に努めている。

平成30年度から行われている防災情報伝達システム整備事業の進捗状況を伺う。  
仲本企画部長 勝連・与那城地域及び具志川地域の二部が運用を開始。今年度中に更新を終え、次年度完全運用に取り組む。

災害時における議員の対応指針について。  
仲本企画部長 地域防災計画には議員の対応指針は設けていない。

災害時における議会事務局の役割を伺う。  
仲本企画部長 議会対策部議会支援班を設け、職員の非常招集、安否確認及び議員の安否確認など対策本部の応援である。



### 防災行政・避難所の看板設置 状況について

市内に10カ所の避難路が設置され、屋敷名地域に避難路4カ所が設置されている。避難する際に、正確に誘導する看板表示でなければならぬと考えている。人通りの多い県道37号線、県道10号線伊計平良川線には何一つ看板が見られない。早急に看板設置をお願いしたい。老朽化等による看板の危険性について伺う。

**仲本企画部長** 避難所表示看板の管理は、職員が巡回し管理をしている。避難所表示看板38基のうち12基は老朽化しており、今後の管理に注意が必要と考えている。

**令和元年 うるま祭り ウチナージマについて**

**メイン会場から遠く離れたウチナージマ大会に、市民からの切実な声があった。昨年のウチナージマ大会について伺う。**

**佐久川経済部長** 昨年うるま祭りで初めて沖縄相撲大会を開催したところ、観客からは初の試みとして好評を博し継続してほしいとの要望があったと伺っている。昨年同様の会場となるのか伺う。

**市道与那城99号線の整備について**

県道37号線を起点とし、旧与那城庁舎前市道与那城58号線を終点とする市道与那城99号線について地域住民から早急

新政・公明

かねもと みつ はる

兼本 光治



詳しくはQRコードよりご覧ください

に開通してほしいとの声がある。現状を伺う。

**浜田都市建設部参事** 県道37号線の改良工事との関連で、現在まで通行どめとなつている。県道工事が完了したため、9月に取りつけ工事を発注している。工事は11月末までに完成予定で、年内での全線供用開始ができるものと考えている。

**うるま市与那城福地、与那城照間、与那城西原大道一帯の土地利用計画について**

現在の用途について伺う。

**佐久川経済部長** 農業振興地域農用地区域に指定されている。

**40年、50年前から農振地域となつている。現状を伺う。**

**佐久川経済部長** 多くの農地が耕作放棄地となつている状況である。

**専用住宅地への変更を求めたい。今後の計画を伺う。**

**佐久川経済部長** 今後も農業振興に関する施策を推進していく計画となつている。

### 公用地未買収取得事業について

事業の取り組み状況について伺う。

**目取真都市建設部長** 早期の買い上げにより事業の円滑な推進に向け努めたい。

**今後の計画を伺う。**

**目取真都市建設部長** 今後も関係部署との連携を図り事業期間短縮に努めたい。

### General question

**うるま市予算の枠配分方式について**

うるま市の経済や人材育成などの投資が必要とされる予算編成の状況など、最も重要な対策が必要だと思ふが、うるま市の重点的枠配分予算について伺う。

**仲本企画部長** 予算編成に取り組み、人件費や公債費、負担金など裁量性の低い経費や政策的経費を除く経費については、事業目的や積算内容、また財源等を確認し、1件ごとに査定する方式で予算編成を行っている。

**事業の政策的枠配分について伺う。**

**仲本企画部長** 本市において普通建設事業や沖縄振興一括交付金を含む臨時的事業など、政策的判断を要する事業を政策的事業として位置づけ、実施計画策定プロセスの中で査定・調整をし、政策会議である実施計画策定委員会において決定され、来年度予算に反映されている。

**今後の枠配分予算に対する方式を伺う。**

**仲本企画部長** 行政資源の選択と集中を適切に行いながら、行政運営の質をより一層高めていくことが必要となつている。それを踏まえ、うるま市行政経営方針や総合計画、行政改革大綱など、行政経営の柱となる方針や計画等と中長期財政計画をリンクさせつつ、予算編成においてはさらに予算の裁量性なども兼ね合わせ、これからの行政経営を見据えた予算編成手法の構築が重要であると考えている。

### うるま市の教育について

うるま市の小中学生の学力向上について、環境を改善するには、どのような施策を行っているのか伺う。

**盛小根指導部長** 全国学力学習状況調査、6月と11月の県学力定着度調査、2月の県学力到達度調査でそれぞれ検証し、その都度課題を明確にして改善していくPDC Aサイクルで行っている。今後は、中学校における定期テストの廃止及び単元テストの導入など、日々の学習の定着を確実に確かめることなどの見直しも検討していきたい。

**不登校児童の現状について伺う。**

**盛小根指導部長** 本市の現状として、今年度7月現在の不登校児童生徒数は、小学校34人、中学校109人となつている。昨年度の同時期と比べ、小学校は2人、中学校は13人の増加となっている。

### うるま市の地域活性化について

地域おこしについて伺う。

**仲本企画部長** これまで地方創生交付金を活用して、うるま市総合戦略策定事業、中城湾港新港地区企業誘致戦略プロジェクト、中小企業等事業拡大支援事業などの事業を行ってきた。



かけはし  
なかむら  
まさひと  
中村 正人



詳しくはQRコードよりご覧ください



いぶぎの会  
みやざき 朝盛  
ちようせい



詳しくはQRコードよりご覧ください

沖繩県の「健康長寿復活プロジェクト」の取り組み内容とする市の取り組み状況について伺う

**質** 沖繩県の平均寿命状況について伺う。

**答** 平良市民部長 沖繩県は、1985年には平均寿命が男女とも日本で、2015年に全国ランキング男子37位、女性7位に後退。代表的な要因が生活習慣病、肺疾患などとしてされている。

**質** 克服するための市の取り組みについて。

**答** 平良市民部長 集団健診、婦人がん検診、特定保健指導、企業へ出向く出前健康講座、市民講座等実施している。

**質** 食育推進計画について伺う。

**答** 平良市民部長 うるみん調理室にて行う。自治会からの要望があれば実施する。さまざまな施策を展開し、若年層から働き盛り世代の健康意識を高め、生活習慣病の発症、重症化予防を図り、市民の健康寿命延伸に努めたい。

日米地位協定について

**質** 他国地位協定調査報告書の内容を伺う。

**答** 平良市民部長 国内法の適用や基地の管理権及び訓練・演習への関与並びに航空機事故への対応に関する主要な条文等についての調査内容となっている。

**質** 調査対象国の状況は。

**答** 平良市民部長 ドイツは、航空法や騒音抑制法、航空機事故調査法等が整備されている。

に関する法律やドイツ軍の規則など原則米軍にも適用。基地管理権、立入権は、周辺自治体の首長や職員に立入書が交付され、警察官の常駐、航空機事故への対応はNATO標準化協定により調査権限が認められている。イタリアは、全てイタリア軍司令官のもとに置かれている。ベルギーは、自国の法律や規制を駐留軍にも適用。周辺自治体による基地への立入権が認められている。イギリスは、イギリスの法律を駐留軍にも適用。演習や夜間飛行訓練等地域へ説明がある。

うるま市内の米軍基地（キャンプ・コートニー、陸軍貯油施設、ホワイト・ビーチ等）内外での水質汚染等の検証について伺う

**質** 米軍基地等内外の水質汚染の検証を伺う。

**答** 平良市民部長 現時点で予定していない。

**質** 有機フッ素化合物についての市の状況は。

**答** 平良市民部長 米国環境保護庁が設定した飲料水に関する生涯健康勧告値70ナノグラムパーリットルを超えて検出された天願橋上流接続水路の橋及び復興橋2地点を令和元年度調査の検査地点と定め、8月下旬にサンプリングを完了し、結果は、12月下旬に公表見込みである。

**質** 今後の市の対応を伺う。

**答** 平良市民部長 県や関係機関等と連携し、状況把握・検証に努め、調査継続及び調査ポイント拡充等検討をお願いしていく。

General question

消防隊員防護服について



**質** 本市は原子力戦艦寄港基地があり、事故発生時は現場対応等で防護服が必要だが。

**答** 諸見里消防長 隊員の安全を確保するため、国の専門機関等の助言を踏まえ、必要数の放射線防護服の整備を図っていく。

うるま市具志川総合体育館改築と運動施設の利用について

**質** 耐力度調査結果を踏まえPFI事業建替補強改修等の長寿命化と聞いているが、修繕費の無駄と思われる。改築し経済効果につながる体育館を建築できないか。

**答** 佐久川経済部長 市民スポーツの機能強化サービスマッチ機能アップの合宿試合等対応利用者の利便性を高める防災や環境負荷低減の設備機能を導入し建築する。

本市の観光と景況調査について

**質** 本市の失業率と人手不足について伺う。

**答** 佐久川経済部長 本市の失業率は、平成27年度国勢調査で完全失業率7.5%。県平均は6.3%。さまざまな業界から相談があり、一括交付金を活用し対策に取り組む。

**質** 県内地価は6年連続上昇。本市は、他市に比べ低いのは、本市景観条例と建物の高さ制限に問題があるのか。

**答** 浜田都市建設部長 本市の施策及び発展に資する施設なら高さ制限の緩和認定を行うことができ、柔軟に対応する。

県道33号線の今後の都市化発展と交通情勢について

**質** 今回の都市計画で道路の整備計画とバス会社とのバス路線交渉について伺う。

**答** 浜田都市建設部長 都市計画マスタープランや道路整備プログラムなど、周辺環境も含めた総合的な道路網の検討が必要。また、バス開通については、交通戦略策定検討委員会で取り組みを進めたい。

特別支給の老齢厚生年金制度について

**質** 年金は65歳からと勘違いし特別支給の老齢厚生年金を受給していない市民が多い。取り損ねのないように対応するのが市民サービスの一角であると思うが。

**答** 宮城総務部長 市民が老齢厚生年金を受給できるよう支援し、市のホームページや広報するまへの掲載、自治会長への情報提供など周知を図っていく。

本市5離島の今後の観光と産業振興について

**質** 平安座南港は、県・市の維持管理ができておらず、漁師の利用面で問題を抱えている。浜の活力再生プランで、産業や観光の活性化ができないものか。

**答** 佐久川経済部長 第2次観光振興ビジョンで豊かな自然を生かし魅力ある観光地形成に向け、調査・研究を行っていく。

新政・公明  
きやん 喜屋武 力 つとむ



詳しくはQRコードよりご覧ください

## あやはし館の指定管理について



**質** あやはし館の指定管理の定議を伺う。

**答** 佐久川経済部長 指定管理とは、従来の指定管理に加え、施設利用の許可の権限を市長が指定管理者に委任しており、利用許可の判断の権限が与えられている。

**質** これまでの指定管理者を伺う。

**答** 佐久川経済部長 平成25年度以前は市の直営で運営していた。平成25年度から平成27年度の3年間は現在の入居企業で指定管理を行い、平成28年度は直営。平成29年度から令和3年度までの5年間は現在の指定管理者で管理を行う。1年間どうして市の直営になっていたのか伺う。

**質** 佐久川経済部長 公募したが選定委員会において候補者の選定には至らなかった。次回指定管理者を公募する場合、募集要項の見直しが必要だと思いが見解を伺う。

**質** 佐久川経済部長 行政経費の削減並びに地域活性化をするために必要であれば、要項の見直し等も検討していきたい。指定管理者がこの企業では連携が上手く行かない。ノーということが出た場合、どう判断するか伺う。

**質** 佐久川経済部長 指定管理者が申請を否認した場合は、否認する正当な理由を提示してもらい、その内容で市が承認するか判断をしていきたい。

**質** 佐久川経済部長 指定管理者が申請を否認した場合は、否認する正当な理由を提示してもらい、その内容で市が承認するか判断をしていきたい。

希望の会

名嘉眞 宜徳



詳しくはQRコードよりご覧ください

**質** 1企業に15年以上営業をさせるとい考えは公平性に欠けると思いが所見を伺う。

**答** 佐久川経済部長 入居企業については正当な理由がなければ申請を拒否できないと考えており、継続利用も可能と考える。平成25年度から平成27年度の収支報告書に自主事業の収入が約600万円。間違いないか伺う。

**質** 佐久川経済部長 自主事業の収入が600万円余りとなっており、それ以外に自主事業に関する収入は報告されていない。今後は収支報告書等の根拠資料を見直し、確認をしていきたい。

**質** 自主事業の収入は600万円、電気料は800万円。収支報告書の中に特産品販売所の売上げの収入が入っていないと思ふ。答弁を求め。

**質** 佐久川経済部長 当時の収支報告書の項目の内容等に適切でない可能性があることから精査していく。

**質** 次の入居企業を自主事業とするのか、公募にするのか伺う。

**答** 佐久川経済部長 入居企業の期限は施行規則により3年を超えないものとする。利用希望期間を3年で申請した場合、その内容で指定管理者は審査しなければならぬ。議員提言については検討したい。

※その他「海中道路ロードパークの自動販売機」について質問しました。

General question

## 県外行政視察(基地対策特別委員会)

- 【調査日】** 令和元年8月6日(火)午前10時  
**【場所】** 青森県三沢市役所  
**【概要】** 三沢市における米軍基地の現状と市の対応について調査を行いました。  
 調査では、担当職員から概要説明を受けた後、市民の安全・安心を守る視点で、活発な意見が交わされました。



三沢市職員から現状と対応等について説明を受けた。

## 県外要請行動(基地対策特別委員会)



地方協力局長に要請書を手交し、市の実情を訴えた。

- 【調査日】** 令和元年8月7日(水)午前10時40分  
**【場所】** 防衛省  
**【概要】** 在沖米軍基地に関し、これまで求めてきた事項について、改めて要請しました。
- 1 津堅島訓練場水域におけるパラシュート降下訓練について
  - 2 ホワイト・ビーチへの原子力軍艦の寄港について
  - 3 米軍機の飛行ルートの変更について
  - 4 米軍人・軍属の綱紀粛正について



市政について要望があるときは、だれでも市議会に対して請願及び陳情ができます。  
 請願及び陳情について詳しい情報は、こちら  
<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/854> ホームページ

# 意見書及び決議の要請事項

## 要 請 書

- 1 津堅島訓練場水域におけるパラシュート降下訓練について
  - ・「津堅島訓練場水域でのパラシュート降下訓練を一切行わない」ことを、日米合同委員会において協議し合意形成を図ること。
- 2 ホワイト・ビーチへの原子力軍艦の寄港について
  - ・ホワイト・ビーチへの米国原子力軍艦の寄港について、日米合同委員会において協議を行いすべての原子力軍艦を寄港させないよう合意形成を図ること。
- 3 米軍機の飛行ルートの変更について
  - ・沖縄に配備されている全米軍機の住民居住地上空での飛行を全面的に禁止することを米軍に申し入れること。
- 4 米軍人・軍属の綱紀粛正について
  - ・米軍人・軍属等の綱紀粛正と人権教育を米国政府に強く要求すること。
  - ・米国政府に対し、実効性のある抜本的な再発防止策を講じるよう強く要求すること。

## 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書

最高裁判決の趣旨を踏まえて「選択的夫婦別姓制度」の議論を進め、適切な法的選択肢を用意することは、政府及び国会の責務である。

よって、沖縄県うるま市議会は政府及び国会に対し、民法を改正し、選択的夫婦別姓制度を法制化することを求める。

## 沖縄子供の貧困緊急対策事業における次年度以降の 本市への財政負担軽減に係る意見書

令和元年度からの国の補助率10/10から見直された市町村負担分を、沖縄県が負担するよう強く要請する。

併せて、「沖縄県子どもの貧困対策推進基金」においても、令和4年度以降も継続実施が強く望まれるものであることから、「沖縄県子どもの貧困対策推進交付金」の継続交付を要請する。

## 米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に関する意見書

- 1 事故原因を徹底究明し、速やかに公表するとともに、公表されるまでの間の飛行を停止すること。
- 2 実効性のある再発防止策を講じ、実施状況を明らかにすること。
- 3 普天間飛行場の即時運用停止と1日も早い閉鎖・返還を実現すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。

意見書及び決議の詳細情報は、こちら

☎ ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/852>



## 所管事務調査(企画総務委員会)

【調査日】 令和元年9月24日(火)午後2時

【場 所】 与勝消防署

【概 要】 与勝消防署に配備されている消防自動車及び救急自動車について調査しました。調査では、担当職員から救命資機材、消防自動車及び救急自動車の説明を受け、その内容を確認しました。



救急自動車内部や装備資機材を確認した。

## 所管事務調査(教育福祉委員会)

【調査日】 令和元年9月24日(火)午後1時

【場 所】 うるま市役所東棟2階

(こども健康課内5番窓口)

【概 要】 うるま市子育て世代包括支援センター“だいすき”に係る調査を行いました。調査では、貧困や虐待などもあり、予防に取り組んでいる。また、経済的支援だけではなく、育児支援者がいない方への支援などを確認しました。



妊娠届出時間診票の手続きの流れなどを確認した。

## 所管事務調査(教育福祉委員会)

【調査日】 令和元年9月24日(火)午後2時30分

【場 所】 勝連・与那城・与勝調理場及び新学校給食センター予定地

【概 要】 勝連・与那城・与勝給食センターの現状等に係る調査を行いました。調査では、新調理場建設予定地には職員駐車場のスペースがないなどの課題も残る。また、地域防災拠点施設としての補助メニューの調査・検討など、衛生面だけでなく安全・安心の視点からも意見を交わしました。

### 『写真応募に感謝』

★左(上)：島民ダンス  
氏 名：栄野比自治会(謝花)  
在住地名：うるま市栄野比  
撮影場所：栄野比あしびなー

★左(中)：闘牛のまち うるま  
氏 名：うるま市広報担当  
在住地名：うるま市みどり町  
撮影場所：石川多目的ドーム

★左(下)：闘牛  
氏 名：yaskuni  
在住地名：読谷村喜名  
撮影場所：石川多目的ドーム

★下(丸)：シマダカラ芸術祭  
氏 名：ヒマワリ  
在住地名：うるま市上江洲  
撮影場所：うるま市与那城宮城

### 編集後記

早いもので今年も締めくくりの時期となりました。市民の皆様、いかがおすごしでしょうか。

市議会では、議会改革のことや議会基本条例の制定について話題となっておりま。しっかりと研究し継続して検討していくことになりましたので、今後の動向に期待し努力を惜しまない強い気持ちです。

議会だよりについては「より読みやすく・わかりやすく」を目指し、表紙や写真、文字などを工夫し、市民の皆様が手に取りたくなるような紙面づくりを心がけ、議会活動をお伝えしていきます。

(宮里朝盛)

委員長 真栄城隆 副委員長 宮里朝盛  
委員 伊波良明 佐久田悟 兼本光治

國場正剛 又吉法尚 幸喜勇  
金城加奈栄 国吉亮